



令和7年8月27日(水)

学校教育目標 **なかよく がまん強く たのしく**

第12号 文責：校長 真崎 哲也

諫早市立長田小学校
859-0312
諫早市西里町800番地

電話

23-9010(職員室)
24-8267(校長室)
23-9059(FAX)

電子メール

e-nagata@isahaya-
snet.ed.jp

Web サイト

<https://www.isahaya-snet.ed.jp/school/e-nagata/>



ホームページには、毎日の
子どもの様子や学校からのお
知らせ、各種便り等を掲載し
ています。ぜひ活用ください。

第6回諫早原爆犠牲者 慰霊祭

8月11日に天満町の百
日紅公園で慰霊祭が行わ
れました。長田小学校は、
第3回から4年生の児童
代表が「平和の誓い」を発
表しています。今年は西
山陽華さんが務め、学校
での平和学習をもとに、自
分の考えを堂々と発表す
ることができました。こう
した取組と積み重ねが平和
の実現に結びついていくと
信じています。



2学期スタートに備えて～潔く、安心して～

朝夕は心持ち涼しさが感じられるようになりましたが、ま
だまだ日中は猛暑が続いております。いつもの年であれば数
回は襲来している台風が今年はまだ一度もきていません。あ
りがたいことですが、ひと台風ごとに秋に近づく「ならわ
し」が崩れてきている・・・これもまた異常気象の一つと言
えるのかもしれませんが。

21日(木)は2回目の登校日でした。多くの子ども達が夏休みにがんばって製作した作
品を抱えて登校していました。休み明けでも気持ちの良いあいさつができる子ども達です。
地域や家庭でもきちんとできている証拠でしょうね。2学期を目前に控え、残りの休みを事
故や怪我なく、元気に過ごし2学期のスタートに備えて欲しいと思います。9月からの子
ども達の健康と安全対策をしっかりと整えて参ります。



さて、**23日(土)は、ながた夏祭りが、24日(日)には、御手水
観音大祭**が行われ、長田地区の夏を彩りました。参加をさせて
いただくだけで元気をいっぱいもらいます。また、地域の皆様
が一体となって行われるこのお祭りを見るたびに、地域の伝統
を受け継ぐ大切さや地域で子どもを見守り、育てていくことの
意義を実感いたします。新たな取組を行ったり、伝統等を継続
したりすることには、大きなエネルギーが必要ですが、これを

負担と捉えるか、楽しさと捉えるかで取組方は違ってくると思います。

学校では**諫早のんのご祭りに向けての練習が19日より始まり**ました。練習日は**22日、26日、28
日、9月2日の5日間**です。出場するからには中途半端な踊りではなく、全員が揃って、リズ
ムよく、キレのある踊りにしたいと思います。またそれが達成感にもつながります。お忙し
い時間帯ではありますが、お子様と一緒にぜひ参加をお願いいたします。

さて、**長い長い夏休みが明け、2学期がまもなく始まります**。44日間の夏休みは子ども達の
心や体に大きな変化をもたらします。子ども達は今どのような思いでいるのでしょうか。報
道等でご存じのように、夏休み終盤から明けは、子ども達が登校への負担を感じ、精神的に
追い詰められる時期と言われます。そのことが要因となり、子どもの自死が多くなると言
われます。不安要因には、1学期から継続している友人関係や学習への不安が休みの間に膨
張してしまうこと。夏休みの課題を終えることができず、登校に足が向かなくなってしまう
こと。夏休みに不規則な生活が続き、生活習慣が乱れ体調不良を起こすこと。等々がありま
す。

過ぎた時間は取り戻すことはできませんが、残り5日間の過ごし方で、気持ちを前向きに
整えていくことができます。保護者の皆様にも協力をいただき、以下のことに取り組ませて
ください。

一つ目は生活のリズムを通常に戻すことです。①朝起きる時刻を元に戻す。②3食を決まっ
た時刻に食べる。③遅くとも午後10時には就寝する。不規則な生活による体の不調が後ろ
向きな気持ちを益々助長させます。特にメディア使用については毅然とした態度で臨んでい
ただきますようお願いいたします。夏休みが明けるとまもなく運動会に向けての練習が残暑
厳しい中に始まります。体力と気力が大切です。**二つ目は、2学期にがんばりたいことを決める
こと**です。ぜひ家族でも共有してください。目標をもち、そのために日々がんばることを宣
言させることでポジティブ思考が生まれます。掲げた目標への励ましや声かけを学校と家庭
共に行ってまいりましょう。**三つ目に、夏休みの課題への対応**です。課題ができていないこ
とが子どもに不安を募らせ、学校に足が遠のくことがよくあります。しなければならないこ
とをきちんと終わらせることは大切です。しかし、そのことが登校や2学期からの学校生活
をマイナスにしては元も子もありません。まずは精一杯がんばってみる。そしてもし、でき
なかつたら、正直に担任の先生に伝え、どうすればよいかを相談すればよいのです。学校と
してもそのような子ども達の不安をしっかりと受け止め対処してまいります。ご家庭におい
ても、宿題が終わっていないことを苦にして、不安を募らせることのないよう状況の把握を
お願いいたします。心配なことがあればご遠慮なく学校へ連絡ください。